

私保連しまね

No.40

Contents

- 新たな時代の保育…… 2
- こんな活動やってます…… 4
- キャリア先生の紹介… 6
- 平成27年度各部活動報告… 8

子どもの育ちを支える
～保育リボン～



冬を楽しむ 邑南町の冬

今年は暖冬で雪が降らないな…と思っていたら、なんともどっさりの雪!! 1m超えの雪!!

子どもたちは、積もった雪に、降ってくる雪に歓声をあげながら身支度をして白銀の世界に飛び出します。生まれて初めての雪に、そ〜っと手を出し触れてみたり、小さな足で踏みしめてみる小さな子から、全身で雪を感じながら、寒さも時間も忘れて遊ぶ、邑南町の子どもたちです。

東光保育園 静間澄香



うふっ

シャーン!!

みんな
とっても
楽しそう



<http://www.sweet-house.jp/shimane-shihoren>





特別寄稿

新たな時代の保育

保育所保育指針の改定に向けて

新宿せいが保育園

園長 藤森平司



現在、保育所保育指針の改定に向けた検討がされています。その中でとくに「乳児保育、三歳未満児保育」に関して、この時期の発達の特徴を踏まえつつ、どのように内容を充実するかが検討課題で挙げられています。それは、保育園を乳児に特化させ、幼児の教育と分けるためなのか、最近の研究において、乳児のとらえ方が大きく変わってきたことを受けることとかよく分かりませんが、乳児における最近の研究は、今後の保育園の存続に大きく影響することだと思っています。

二五〇万〜二〇〇万年前のアフリカで、猿人よりも脳が大型化した原人が出現してから、様々なホモ族が

誕生します。そして、枝分かれをしながら進化をしていきますが、三万年前、ユーラシアにいた原人やヨーロッパから西・中央アジアにかけて分布していたネアンデルタール人などの旧人たちが姿を消し、唯一、ホモ・サピエンスだけが生き残ります。それが、私たち現在地球上にすんでいるすべての人類の祖先なのです。彼らは、創意工夫の精神にあふれ、発見や発明を積極的に次世代に継承していきます。では、私たちホモ・サピエンスは、他のホモ族と何が違うのでしょうか？

私たちの先祖であるホモ・サピエンスは、社会を形成し、お互いが「協力」をするという戦略をとって生き



延びます。そして、人との関係の中で、社会を形成するために、何よりも発達させなければならなかった体の部位は、「脳」だったのです。しかし、高度に発達した脳をもち、おとなと呼べるようになるまでに長い時間がかかります。そこで、一人ずつ産み育てていては間に合わないため、子どもを次々と産み、共同で養育するようになったと言われています。人類は、赤ちゃんを母親だけで育てず、誰かが手伝うことで可能にしたのです。人類は、生まれてすぐ家族の手にゆだねられ、一つの部族の中に預けられて、みんなで育ち、授乳のときにだけ母親が赤ちゃんを抱いて、自分の体に触れさせたのです。人類は、このような育児を人の手を借りてすることから、赤ちゃんは、言葉をはじめとした、コミュニケーション能力を持つことができるようになっていったのです。赤ちゃんの頃から他人と関わる環境が豊富であることによって、脳が大きく発達することになったのです。

しかし、脳が育つというのは、脳の神経細胞の数が増えることだけではなく、生きていく上での質が高まらないといけません。その質とは、

心を育てていくことであり、人類の心は、一個人の脳神経内に限定して機能するのではなく、さまざまな社会を構成している人どうしが相互に影響し合って、個人の脳も発達させていくものです。知識も人格も周囲の社会から学び取るもので、その方法として、とくに乳児期から顔と顔を見合って会話し、相手の行動を見て、共感して、模倣して、そして、知識が伝授されていくというのが基本的な伝達方法です。教育とは、子ども関係のなかで人間関係を学習し、人類に蓄積された知識・教養・人格の遺産を受け継ぐことが必要であり、それ以外の教育方法は現在のところ困難を伴うと言われています。

人間関係の中で、伝達したり、攻撃したり、防衛したり、協力したりするスキルをゆつくり丁寧に作り上げていく機会が必要になります。そのため、これからの保育園は、母子の関係の代わりではなく、乳児から必要なソーシャルネットワークとしての存在になるべきで、その中で、社会の形成者としての資質を備えていくことを目指すことが必要になっていくのです。

こんな活動やっています



✿ 神楽ごっこ大好き!! ✿

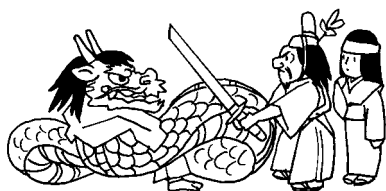
社会福祉法人 美郷町都賀保育園
園長 櫻井由香里

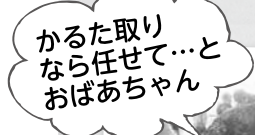
「♪しだれ桜の美郷から家族の優しさあふれてる 三江線に揺れながら木漏れ日きらめく江の川 竹灯籠に灯がともれば神楽の心が躍りだす♪」これは、シンガーソングライターの六子さんが歌う町のイメージソングです。

そんな美しき郷にある美郷町都賀保育園では、伝承文化継承の一環として地元の子ども神楽団にお世話頂き神楽を保育活動に取り入れています。演目「紅葉狩り」のメンバーは、年長組を中心に構成され発表の場は、年に三回あります。まずは、十一月に地域交流として近くの公民館へ出かけます。着替えの準備時間中は、年中と年少組が手遊びや歌でおもてなしし、肩たたきやゲームで場が和んだ頃に神楽が始まります。昼食に地域の方手作りのカレーライスを頂くのが、何よりも子ども達の楽しみです。二回目の発表は、十二月の祖父母参観日です。日頃なかなかできない世代間交流を目的に一年の無事を祝い餅つきをします。五十代の祖父母から八十代の曾祖父母まで年齢層は厚く昔鍛えられた見事な杵さばきで餅がつきあがります。お孫

さんに掛けられる穏やかで温かい言葉や物の通りを丁寧な教えられる姿に、いつも忙しい自分たちの保育を反省すると共に子育てには、祖父母の力が必要であることを感じます。三回目のお披露目は生活発表会です。この頃には、きついかわらや重くて暑い衣装にも慣れ舞に余裕と自信が出てきます。大きな拍手に包まれステージに立つ子ども達の表情は、とても誇らしげです。

こうした一年間の活動を通して年長児の姿を見て育つ年下の子ども達は、片言を話し始めた頃から口上を真似しヨチヨチしながら広告紙で作った棒を片手に神楽ごっこを始めるようになります。笛の音が心地よく太鼓の音に心が躍るそんな美しき郷も今、三江線の廃止問題で揺れています。どんなに少子高齢化が進んでも神楽の灯が継承され輝き続ける事を心から願っています。





❀ だんだん広場 ❀

赤江保育所
所長 矢倉直美

赤江保育所は地域にある施設で日頃から地域の人と顔の見えるお付き合いを大切にしています。また、在園の子どもたちも祖父母との同居率が高く子どもの送迎を協力し保育所行事にも積極的に参加して下さっています。日頃から地域と連携し情報の伝達・共有を積み重ねながら、いざという時に子どもを真ん中に大人たちが繋がり合い、支え合えるような地域づくりを目指しています。

そこで、月一回「だんだん広場」と名づけ、祖父母・地域の方々と様々遊びや伝統〈伝承〉行事を計画し楽しむようになりました。

「だんだん広場」は子ども・祖父母・地域の方々との交流の場として八年を迎えようとしています。年数を重ねるうちに参加して下さる方々と子どもたちが顔見知りになり、自分の祖父母でなくてもちよこんと膝に座ったり「いっしょにあそぼう」とお互いに声をかけあうなど温かいやりとりがたくさん見られるようになりました。「みんなのおばあちゃんだよ」と言ってくくださる方もおられ、皆さんに支えられ見守って頂きながら子どもたちを大切に育ててもらっていることを感じます。

この一月の「だんだん広場」はお正月あそびをしました。福笑い・カルタ取り・こま回しをして遊びました。この日のために大きなクラスのお友だちはこま回しの練習を積み重ねてきました。本番に向けての意気込み十分です。そしてコマが回っても回らなくても誉めて下さいます。こんな若い子どもたちが一つのことに一生けんめいに取り組んでいる姿に「上手にまわったね」「惜しいね」「次頑張れ」と声をかけてもらい、うれしくてまた挑戦する子どもたちです。

子どもにとって大人は人として生きていくお手本でもあります。時には優しく包み込んだり、時には毅然とした態度で接するなかで社会を学んでいきます。「だんだん広場」は子どもにとってそんな場であってほしいと思っています。「この時間は私にとっても一生の宝物よ」と言ってく下さるおばあちゃんたちにも支えられ、たくましい赤江っ子に育ってほしいと思っています。



キャリア先生の紹介



第1ブロック 松江市 愛恵保育園 南場祐子先生

愛恵保育園開設の翌年から勤続45年の大、大、大ベテラン、「ユウコせんせい！」とみんなから親しまれている南場祐子先生は、柔らかな思考で保育園のありとあらゆる課題をこなしていく事務・会計のエキスパート。でも、根っからの「保育士」です。

子どもが淋しい時や怒りが収まらない時、ユウコせんせいとお話しして、一緒に紙ヒコーキを作ったり、手の甲に絵を描いてもらうと、スーッと落ち着きます。職員が重い課題を相談すれば、そのアドバイスにホッとして、元気を取り戻します。

先日、卒園生だという40代の女性が来園した際、ユウコせんせいはその方の顔を見るなり、「あら、〇〇ちゃんね。△△で□□なかわいい子だったよー！」と、園児の頃のエピソードや様子がずらずらと出てくるものですから、その方は、まあ驚くやら、感激するやら。

プライベートでは、3人のお孫さんのお世話、登山、腹話術のボランティア、野菜作りなど大忙し。

ユウコせんせい、これからも元気で、ご活躍くださいね！

(主任保育士 南場佳美)



第2ブロック 出雲市 出東保育園 榎原聖子先生

保育園では、幼児食と個々の進み具合に応じた離乳食、そしてアレルギー対応食を時間内に調理することがもとめられます。出東保育園のキャリア先生は10年目の栄養士「榎原聖子さん」です。先生は、とにかく手の動きは早くて丁寧、そして計画立てて4人のチームワークで給食を作ってくれます。

おやつ作りも大好きで、祖父母参観日に出した米粉のカップケーキは、大好評で「おいしかった。ふわふわで、お店に出せるくらいだわ。」とおばあさんたち。材料を吟味しアイデアを生かして作った給食やおやつ、そして、行事食は、食するみんなの五感をととても楽しませてくれます。「今日のごちそうは何ですか？」と、ごちそうの部屋からの良い香りに誘われやってきた子ども達との交流も、「楽しいです」とにっこり笑顔です。

そして、食事に関する情報などを掲示して保護者さんに、伝えるときも、マスコット人形を布で作って何気なく飾ってみたり、よく気づき心遣いの出来るすてきな先生です。(園長 原紀美江)





第3ブロック

江津市

のぞみ保育園

梶見有賀子先生



我が園きっての元気印！

のぞみ保育園のキャリア先生、梶見有賀子先生の紹介をします。

「誰か私のエプロン見つけたら教えて!!」…「先生、ジャンバーの下からエ

プロンが見えてますけど…」「イヤ～やだぁ～ごめ～ん! キャハハハ!!」こんな会話は、日常茶飯事! また、園庭でスケーターに乗り、子どもと一緒に走っている時、小石に前輪がひっかかりスケーターごと一回転! しかしうまく具合にもとの体勢に戻ると、子どもが不安がらないように、また何もなかったように走り出したという武勇伝をもつ我が園のベテラン保育士梶見先生。保育歴 27 年、病欠はほとんどない程のパワフル先生で、この先生の周りでは笑い声が絶えません。天然さを持ちつつ、保育では常に前向きで、子どもの気持ちに添いながら、いつも笑顔で対応する肝っ玉母さん。(と言うと、ぽっちゃりした人を想像されるでしょうが本人は、ガリガリの痩せ型) 家庭菜園の野菜をままごとに使ったり、キャベツについたアオムシを飼育ケースに持って来ては、チョウチョになる様子を見せるなど、実体験を重視する環境を工夫されます。実習生や新米保育士には、保育の基本である保育指針の大切さを伝え、アドバイスをしたり、同僚の悩みや相談には、自分のこと以上に時間を割いて、経験をふまえて助言し励まして下さる先輩です。温かい人柄と人に対する気遣いを見習いながらこれからも一緒に保育していければと思います。(保育士 小川笑子)



第4ブロック

浜田市

美川保育園

登尾奈美先生

「保育園の先生になりたい」という幼い頃の夢が叶ってから20年が経とうとしています。小さな子どもが大好き! それだけの理由で保育士になったのに好きなだけでは務まらないと感じた30代、でも好きじゃなければ務まらないと最近感じるようになりました。私がこの仕事を続けていられるのには、根本にそれがあるからだと思っています。

子どもたちと関わっていく中では経験を積みれば積む程年々違った悩みを抱え試行錯誤の毎日です。また責任の重大さも感じ落ち込むことも度々あります。年数ばかりが過ぎていき「キャリア先生」と呼ばれるには程遠い私ですが、日々悩み考えることが自分の肥やしになっているようにも思います。成長していこうとする子どもたちの素晴らしさを感じられたり、子どもたちと接することの楽しさや子どもと一緒に味わう達成感、やりがいを感じられ、やっぱり保育士って素敵な仕事だと思うのです。

私にできることは子どもとしっかり向き合い全力で保育していくこと。育とうとする子どもたちに手を差し伸べ援助し、これからも子どもたちにとっての最善の利益を考慮しながら笑顔を絶やさず保育に努めていきたいと思っています。

まだまだ未熟な私ですので皆様方のご支援ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



平成27年度 各部活動報告

予算対策部

●全国私立保育園連盟関係

第1回全国予算対策委員会 日時 平成27年7月29日(水) 会場 参議院議員会館
出席 会長 吉田哲明 予算対策部長 堀江泰誠 同副部長 志田尾義喜

第2回全国予算対策委員会 日時 平成27年12月11日(金) 会場 ルポール麴町
出席 会長 吉田哲明 予算対策部長 堀江泰誠 同副部長 志田尾義喜

●島根県保育三団体関係

予算対策委員会話し合い 日時 平成27年7月16日(木) 会場 浜田市 みのり保育園
(三団体合同会議に向けての事前協議) 出席 会長 吉田哲明 事務局 岩倉善光
予算対策部長 堀江泰誠 同副部長 志田尾義喜

島根県保育三団体代表者会議 日時 平成27年7月22日(水) 会場 ニューウェルシティ出雲
出席 会長 吉田哲明 副会長 南場安正 副会長 清水純子
副会長 相山 慈 予算対策部長 堀江泰誠

島根県青少年家庭課との意見交換会 日時 平成27年8月24日(月) 会場 いきいきプラザ島根
出席 会長 吉田哲明 副会長 南場安正 予算対策副部長 志田尾義喜

保育振興議員連盟総会及び懇談会 日時 平成27年9月24日(金) 会場 島根県議会議事堂別館、むらくも会館
出席 副会長 清水純子 予算対策部長 堀江泰誠 同副部長 志田尾義喜

島根県保育三団体陳情 日時 平成27年10月13日(火) 会場 島根県庁
(県知事・県議会議長・健康福祉部部長) 出席 会長 吉田哲明 副会長 南場安正 副会長 相山 慈 副会長 清水純子

●請願署名・カンパ金の集計報告

請願署名数 112園分 18,089名 / カンパ金額 111園分 746,894円

有限会社 **ひかりのくに** 松江



〒690-0012

松江市古志原3丁目15番64号

TEL (0852) 21-6523

FAX (0852) 21-6520

幼児教育に貢献する

シャクエツ



教育用品・園児服・遊具

株式会社 **シャクエツ** 松江店

松江市東津田町465-6
電話 (0852) 26-5300 番
郵便番号 690-0011

2011年7月27日発令「社会福祉法人会計基準」
対応システムとサービスのご案内

CHAPPY 12

とにかく
安心 ♥

とにかく安心、保育士様が専門です。
弾力運用も含めて決算処理まで、
お手伝いします。

開発・販売



株式会社

チャイルド社

なにより
早い ☑☑

訪問するよりも早い、
先達のリモートメンテ！
いつでも対応する事が出来ます。

**新会計も新チャッピーに
おまかせください！**

いつでも
対応 ☑

いつでも対応、御相談 カスタマサポ-
トセンターが、きめ細かいサポートを
実現します。

より専門性
を求める
園様には

決算業務から研修会の企画・開催まで、
より専門性を求める園様には、関連企業
株式会社幼保経営サービスをご紹介します。
どうぞお気軽にご相談ください。

広島営業所 TEL.082-581-3170

〒734-0023 広島市南区東雲町 3-4-3 セントラルハイツ中山 102



各部活動報告

研修部

研修部長 岡崎由美子

平成二十七年年度は鳥取での全国大会へのスタッフとしての参加から始まりました。私は全私保連研修部主催の分科会に記録として入りましたが、

実りある分科会に参加でき貴重な経験をさせていただきました。また、今年度当連盟の研修会にもたくさんの皆様にご参加いただきありがとうございました。保育士研修には今年度も飯田和也先生においでいただき、指導計画に基づく実践をわかりやすく解説していただきました。食育研修では地元から名和田清子先生をお招きし、島根らしい食育をいかに実践していくかについてお話しいただきました。会計研修においては、菅野哲先生に新会計について保育園での運用に絞り解説いただきました。研究発表では鳥取大会に於いて安来市ひろせ保育園の発表がありました。来年度の東京大会では江津市あさり保育所、さくら保育園の合同発表が今年度決定しています。引き続き発表園を募り島根の保育の質を全国に提案していければと考えております。保育士不足と言われる島根県で、確保した保育士をしっかりと育て島根の子育てに貢献できる人材となつていただけるよう今後も努力していきますので、宜しくお願いします。

会計研修



保育士研修



調査部

今年度の調査部は、昨年度に引き続き、保育士不足の課題解決に向けたテーマで調査を行いました。昨年度は、保育士を目指す学生に対して「就職に際しての意識アンケート」を実施しましたが、今年度は、保育現場に勤務している三年

未滿の職員の方々へ「就職後の意識アンケート」を十月より実施しました。全會員園にアンケートを依頼し、三年未滿の一〇五名の先生方からご回答をいただくことができました。ありがとうございました。このアンケート結果については、二月中旬より島根県私立保育園連盟のホームページに掲載し、ご報告をしていきます。このアンケートを通して、三年未滿の職員の方々が悩みをもちながらも、保育所で働くことに多くのやりがいをもって取り組んでおられることが伝わってきました。この結果から見えてきたことは、ほんの一部かもしれませんが、会員の皆様も、是非、アンケート結果をご覧いただいて、今後の各園での就労環境の充実、また人材育成につなげていただければと思っています。各園の先生方のご協力、大変ありがとうございました。

新鮮な商品に安心・安全をそえてお届けします
乳製品 無添加の和菓子 他



島根中酪

島根県中央酪農農業協同組合連合会

本所
出雲市平野町302
電話(0853)22-5300(代)FAX(0853)25-3780

(有)隠岐中酪
西郷町城町北463
電話(0851)2-2008 FAX(0851)2-2012

松江営業所
松江市嫁島町8-5
電話(0852)21-5472 FAX(0852)32-2493

西部中酪牛乳販売(有)
益田市安富町1877-1
電話(0856)25-2008 FAX(0856)25-2334

各部活動報告

青年部

平素から青年部の活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。二十七年次から青年会議は、島根県私立保育園連盟の専門部の一として位置づけられる事となりました。

青年部の構成として、青年部は部員の登録を各加盟園様でしていただき現在は約三十数名の部員が存在します。そして各ブロック様のご推薦をいただき、十名の青年部運営役員が事業の運営をしていく事になりました。

今年度の事業として、平成二十八年二月二十七日(土) 出雲朱鷺会館において、講師に(公社)全国私立保育園連盟 副会長 菊池秀一先生をお招きし、「保育士に解り易い保育新制度について」とご講演をいただきました。四十数名の先生方にご参加いただき、保育新制度とそれに対応した新保育指針等について、若手としてどう対応していくのかを学びました。菊池先生ご自身も、以前は全国の青年会議役員としても活躍でした。現場の若手職員に今何が必要なのかを熱心に説いていただき、会場も非常に盛り上がった研修会となりました。

青年部は次代を担う若手保育者の育成と資質向上の場として、またこの青年部で繋がる出会いが今後の大きな力になる事を信じてこれからも活動を続けていきたいと思っています。今後も青年部に対し加盟園様のご理解とご協力を賜ります様よろしくお願い致します。

青年部部長 みどり保育園 園長 岩倉善光

広報部

いつも広報部の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

今回の40号では新たに「キャリア先生の紹介」コーナーを設け、各園の経験豊かな先生を紹介しています。

今後、春は「フレッシュ先生」冬は「キャリア先生」を紹介していきたいと思っています。おたのしみに。

●広報「私保連しまね」の発行

39号…平成27年10月10日 発行
40号…平成28年3月1日 発行



☆幼児の豊かな生活環境をめざす☆

有限会社 松江チャイルド社

本社 〒691-0018 出雲市美談町1195
TEL(0853)63-2800 FAX(0853)63-2621
松江営業所 〒690-0854 松江市南平台16-19
TEL(0852)27-2125 FAX(0853)63-2621

合同会社 益田チャイルド

〒698-0021 益田市幸町8-3
TEL(0856)22-0284 FAX(0856)22-2940



2016年2月現在の内容です。

保育園児の保護者(会員)の皆様へ
お子さまの成長を24時間安心して見守るために

キッズガード

『園児総合保障制度』ご加入のおすすめ
(こども総合保険)



約65%割引

保育園が窓口の団体加入なので、
団体割引(30%)、損害率による
割引(50%)が適用されています。

※加入者50,000名以上の割引率

安心のサービス

急な発熱やケガの応急手当
などのご相談に24時間
年中無休でお応えします。

※ティーベック(株)がご提供します。

簡単な請求手続き

ケガによる入院・通院で
5万円以下のご請求はお電話一本で
保険金をお支払いします。

※利用条件がございます。

詳細はパンフレットを
ご覧ください。

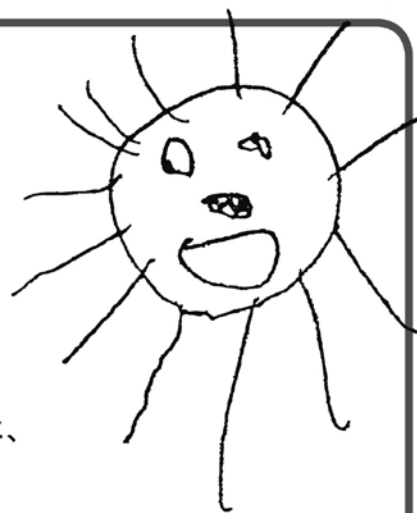
引受保険会社
AIU損害保険株式会社



松江支店
〒690-0006
松江市伊勢宮町519-1 松江大同生命ビル3階
電話0852-26-2781 FAX0852-26-2776
A-000626(有効期限2016年12月)



園および園児を さまざまなリスクから サポートします



園経営には、さまざまなリスクが伴います。

(公社)全国私立保育園連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、
園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する
各種保険を取り扱っております。

ほいくのほけん (旧：全私保連保険制度)

「園賠償責任保険」
「園児団体傷害保険(学校契約団体傷害保険特約付帯普通傷害保険)」
「特別保育事業賠償責任保険」
など、園経営におけるリスクに関する保険を
ラインナップしています。また、それらを総合的に
補償するセットプランもご用意しております。

園児総合保障 共済制度

園児を24時間補償する
共済制度(こども総合保険)です。
保育者にとっては一般契約に比べて
団体契約による割引の適用で割安な掛金で
補償を確保することができます。

上記以外にも、「学童保育」などの、保険を取り扱っております。
ご照会は、下記連絡先にどうぞ。

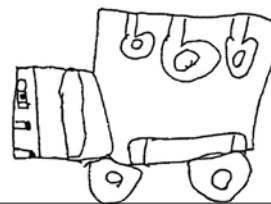
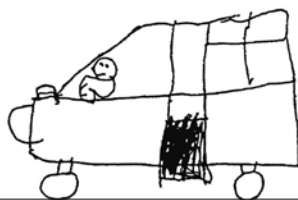
(公社)全国私立保育園連盟指定・東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンポ

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

〈引受保険会社〉
東京海上日動火災保険株式会社
担当課：公務第二課 公務第一課
TEL：03-3515-4134

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯普通傷害保険・こども総合保険の概要についてご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育園連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。





編集後記

「私保連しまね」をいつもご愛読いただきありがとうございます。皆様、とりわけご執筆いただいた先生方のご協力により第40号をお届けできることをうれしく思います。

今回は、「キャリア先生の紹介」という新しい企画に取り組みました。「ベテランを称えること。自分より先を歩いている人は、前提として尊重する姿勢を持つ。頭を低くするのは最低限の人としてのマナーです」とは、最近読んだ、国際的に活躍するある女性の著書の中で心に留まったことばです。私保連のつながりは、そうした姿勢をあたたかい雰囲気の中で自然と学ぶ場であるのかな、と振り返っています。改めて、先輩方に「ありがとうございます！」。

(広報部顧問 南場安正)



保育リボン

わたしたちは子どもの育ちを支え、
みんなの笑顔があふれる社会を目指します。
(全国私立保育園連盟)



私保連しまね No.40



発行日／平成28年(2016) 3月 1 日
発行者／吉田 哲明

発行所／島根県私立保育園連盟(くもぎ保育園)
編集者／山本 恵子・長崎八重美

